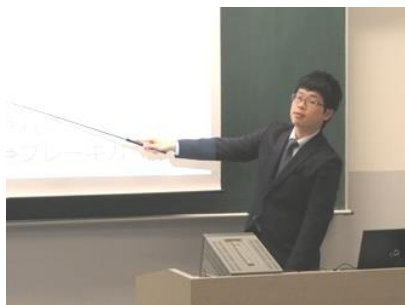




えっ!? MR流体ブレーキって…なに??



▲MR流体ブレーキについて発表中

マは学生各自が決定し、論文の文献やインターネットを利用してシステムの構造や機能、作動の様子、制御の特徴などを詳しく調べ、スライドや動画を用いて分かりやすく発表しました。質疑応答では、技術的な質問の他に『何年後に実用化されると思うか?』『これらの技術が搭載されたクルマを購入したいと思うか?』などユニークな質問も(笑) 発表会の最後に、長谷川学長から発表者全員にお褒めの言葉がありました(^)/

専攻科(1級自動車整備士養成課程)1年生による新技術発表会を1月21日(月)に開催しました。

気になるテーマは『MR 流体ブレーキ』『SKYACTIV-X』『脳波測定による運転支援技術』の3テーマ(^)

これらの発表テ

俺たちの愛車自慢

今回は、自動車工業科2年生のUK君(日本文理高校出身)の愛車 平成25年式 ホンダ フィット ハイブリッド(GP5)を紹介します。

このクルマ…どこかで見たような?? ピンッ!と来たあなたは相当な『俺たちの愛車自慢』マニアです(^^) そうです! 以前お兄さんの愛車で登場。そして、現在はUK君が通学で使用しています。平成30年に創立50周年を迎えた新潟工業短期大学。

兄弟や親子で卒業生になるケースも多いです。

さて、UK君は、7速DCTの小気味良いシフトフィールとお気に入りの音楽で、マイカー通学をenjoyしているそうです。



▲UK君(右)とホンダ フィット

UPPERとLOWERの間は1リットル!? エンジンセミナーを開催

12月12日(水)自動車工業科1年生を対象に、エンジンセミナーを開催しました。講師に、元 本田技研工業株式会社、そして前 新潟工業短期大学 教授の小宮孝司氏をお招きし、『意外と知らないエンジン雑学』と題して、Q&A形式で解説していただきました(^^) 小宮先生は、ホンダでエンジン開発に従事した後、新潟工業短期大学でエンジンの講義を担当。つまり! 『エンジンのスペシャリスト 小宮先生!』なんです(笑)

さて、12項目のQ&Aについて解説。例えば…**オイルレベルゲージのUPPERとLOWERレベルの間は何故1リットルなのか?** その答えは…**回転時の液面変動においてもストレーナからエアを吸い込まないオイル量がLOWER。そしてクランクローカスに接触しない液面クリアランスを確保した位置がUPPER。** エンジンの種類により違いはありますが、おおよそ0.7~1.0リットルとのこと。小宮先生! 興味深い講演ありがとうございました。



▲エンジンセミナーで講演中の小宮孝司氏

ホームページ

新潟工業短期大学の日常や情報をアップしています。

LINE



Twitter



YouTube



オープンキャンパスのご案内

新潟工業短期大学では、オープンキャンパスを開催します
☆最新設備が充実の新実習棟も見学できます☆

平成31年3月28日(木)
13:30~15:30(受付13:00~)

問合せ:0120-34-1124

メール・FAX・ホームページからでもOK!

1・2年生の皆さん!
是非、参加してくださいね!



モータースポーツ情報

2019年全日本ラリー選手権の日程が発表されました。Rd1:1/31~2/3 Rally of Tsumagoi(群馬)、Rd2:3/15~17 新城ラリー2019(愛知)、Rd3:4/12~14 ツール・ド・九州2019in唐津(佐賀)、Rd4:5/3~5 久万高原ラリー(愛媛)などなど全10戦が予定されています。是非!チェックしてくださいね(^)/